

令和元年度 第 3 回（通算第 26 回）道路技術勉強会のご案内

我々、社会インフラ整備に関わる技術者は、道路等社会インフラの整備・管理技術について、将来を見据えた道路のあり方等を研究する必要があります。

そのため、H25 年度から（公社）日本道路協会は、（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部に属する道路協会会員の技術者を中心に、横断的な情報共有と相互の技術力の向上を旨とした道路に関する技術の研鑽のため、道路技術勉強会を企画致しました。テーマは、その時々話題性を考え、H25 年度は 4 回、H26 年度は 3 回、H27・28・29・30 年度は 4 回、R 1 年度は 2 回開催し、今回は、R1 年度第 3 回（通算第 26 回）になります。前回の R1 年度第 2 回道路技術勉強会は、『スマートシティー-』をテーマに実施致しました。

最近の話題は、AI、IOT、自動運転、ロボットの新技术を活用した様々な道路の形態、また、道路とメディアコンテンツの関連についても話題となっています。こんな中、道路の機能である道路空間を活用した道路の役割について、新技术、メディアコンテンツという視点での勉強が必要な状況となっています。このような状況を踏まえ、令和元年度第 3 回（通算第 26 回）道路技術勉強会は「道路空間の多様化・オープン化」をテーマに実施いたします。

また、ご講演者として国土交通省からお招きすると共に、講演後のフリーディスカッションの時間も設けて充実した道路技術勉強会になるよう努めてまいりたいと思っています。貴重な機会ですので皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 日 時： 令和元年 11 月 29 日（金）13:30～17:00
2. 主 催： （公社）日本道路協会
3. 共 催： （一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部
4. 後 援： 国土交通省 近畿地方整備局
（一社）近畿建設協会
5. 会 場： OMMビル 2 階 204～205 号室
6. 参加資格： （一社）建コン協近畿支部に属する道路協会会員を基本とする。
7. 参加費用： 道路協会会員は参加者 1,000 円／回
道路協会会員以外の参加者 3,000 円／回
※道路協会会員（個人会員、法人会員ともに）の皆様にも、会場費等を一部ご負担頂きたく、参加費を徴収しています。
8. 内 容： 次ページ ※JCCA 継続教育（CPD）認定プログラム（申請中）
9. 募集人数： 50～70 名（1 社 3 名程度まで）※定員になり次第締め切らせて頂きます。
10. 申込方法： 建設コンサルタンツ協会近畿支部ホームページ「イベント情報」より
<https://www.kk.jcca.or.jp/>
※参加証は発行しません。申込後は自動返信の予約受付メールをもって受付完了とします。
11. お問い合わせ：（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部

令和元年第3回（通算第26回）道路技術勉強会

（令和元年11月29日開催）

プログラム（案）

司会進行 建コン協近畿支部道路研究委員会

講演内容	講演者	時間
●趣旨説明	藤本 貴也 (公社) 日本道路協会 参与	13:30～13:40
●道路空間の多様化・オープン化における取組（仮）	武藤 聡 国土交通省 道路局 環境安全・防災課 沿道環境専門官	13:40～15:10 (内、意見交換 等：20分程度)
休憩		15:10～15:20
●関西における道路空間の多様化・オープン化における取組（仮）	吉矢 康人 大阪市 建設局 企画部 道路空間再編担当課長	15:20～16:50 (内、意見交換 等：20分程度)
●講評	吉津 洋一 (一社) 建設コンサルタンツ 協会近畿支部 支部長	16:50～1700

※上記プログラムは予定ですので、変更する場合がございます。

※令和元年度第4回（通算第26回）道路技術勉強会は、令和2年2月初旬に開催する予定です。

（道路技術勉強会世話人）

黒谷 努（一社）近畿建設協会 技師長

寺尾 敏男（建コン協近畿支部 道路研究委員会 委員長：(株) ニュージェック）

北野 俊介（建コン協近畿支部参与：協和設計 (株)）

加古 真一（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：中央復建コンサルタンツ (株)）

蔵下 一幸（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：(株)オリエンタルコンサルタンツ）

鈴木 直司（建コン協近畿支部 道路研究委員会 幹事：(株)ニュージェック）

大西 博（建コン協近畿支部 道路研究委員会アドバイザー：(株) 建設技術研究所）